

思考力、判断力、表現力等を測るための問題

[小学校算数科]

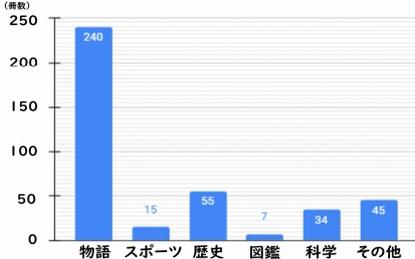
単元において育成する 思考力・判断力・表現力	目的に応じて、表やグラフを選択し、データの特徴や傾向に着目して、問題の結論を判断したり、導き出された統計的な結論の妥当性について批判的に考察したりすることができる。
---------------------------	--

読書週間に向けて、クラスみんなに読んで欲しい本の種類を提案したいと思います。はるきさんは、下のグラフから、次のような提案を考えました。

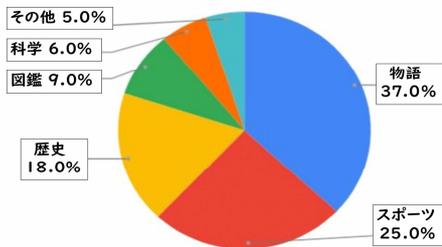


私は、「スポーツの本」を紹介したいと思います。理由は、①の棒グラフから、1学期に借りた冊数が15冊と2番目に少ないことがわかります。また、②の円グラフから、スポーツの本を読みたいと思っている割合は25%と全体の1/4にあたり2番目に多く、③の折れ線グラフから、スポーツの本を読む人が7月から多くなっている傾向があるからです。

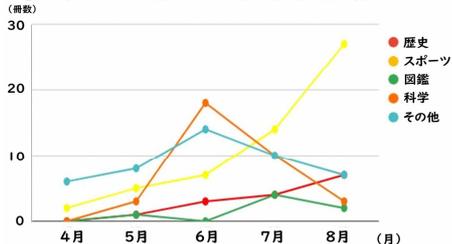
① 1学期に6年1組が借りた本の種類と冊数



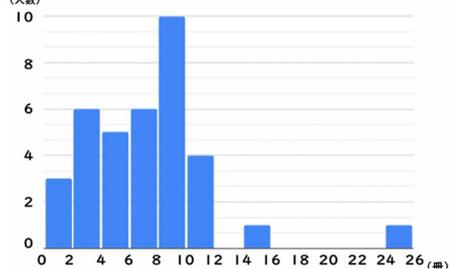
② 6年1組の人が読みたいと思っている本の種類の割合



③ 6年1組が1学期に読んだ本の種類の移り変わり



④ 6年1組で1学期に物語を読んだ冊数



ひろかさんは、「物語の本」を提案したいと考えました。どのグラフを使って、どのように説明するとよいでしょうか。はるきさんの提案を参考にしてください。



私は、「物語の本」を紹介したいと思います。理由は、・・・

◆解答例

私は、「物語の本」を紹介したいと思います。

理由は、①の棒グラフから、1学期に借りた冊数が240冊と一番多く、②の円グラフから、物語を読みたいと思っている割合は37%と一番多いです。しかし、④の柱状グラフの散らばりの様子を見ると、0冊から6冊までの人数が14人と、物語の本を借りていない人が多いという特徴があるからです。